



### 事業活動に伴うINPUTとOUTPUT [対象期間: 2018年4月1日~2019年3月31日]

中部電力グループでは、持続可能な社会の実現にむけた、事業活動を行っています。

### INPUT

発電用燃料	
石炭	10,611千t
LNG	11,587千t
重油	10千kl
バイオマス	0千t
原油	0千kl
原子燃料	ウラン 0t
軽油	6千kl
資材	
炭酸カルシウム	176千t
アンモニア	12千t
その他(苛性ソーダ等)	
水	
火力(工業用水)	1,033万m <sup>3</sup>
原子力(工業用水)	14万m <sup>3</sup>
車両用燃料	
	3,315kl



### 自社発電所における発電電力量 (送電端)

# 1,123億kWh

水力発電	85億kWh	火力発電	1,040億kWh
原子力発電	-3億kWh <sup>*1</sup>	新エネルギー	1億kWh

他社からの購入電力量 **117億kWh**

揚水動力用電力量 **-7億kWh**

参考: 中部エリアの送配電損失量<sup>\*2</sup> 57億kWh



### OUTPUT

#### 大気排出・排水など

CO <sub>2</sub>	5,407万t
(実排出ベース)	
車両燃料使用によるCO <sub>2</sub>	0.8万t
SO <sub>x</sub>	0.4万t
NO <sub>x</sub>	0.7万t
排水	334万m <sup>3</sup>
排熱	441PJ
その他(ばいじんなど)	
産業廃棄物・副生物など	
石炭灰	105.0万t
使用済燃料	
石こう	31.1万t
ウラン	0t
放射性廃棄物	372本
プルトニウム	0t
核分裂生成物	0t
(ドラム缶相当)	

#### 環境会計

環境保全コスト	投資額	577億円
	費用額	550億円
環境保全に伴う経済効果		247億円

### お客さま 販売電力量

# 1,183億kWh

(※1) 原子力発電は運転を停止していますが、外部電源による発電所電力を消費しているため、送電端の値はマイナスとなります。

(※2) 中部エリアの値となります。

※ 四捨五入の関係で合計が合わないことがあります。